

真宗大谷派 長浜教区 7・8月号

# 第24組 広報

発行日  
2015年7月1日  
第166号  
発行責任者  
組長 美濃部俊裕

## 新年度の方針

—共同教化の充実— 組長 美濃部俊裕



今年度の組事業を締めくくる組同朋大会には、約百人の皆さんに参加していただくことが出来ました。

さて、昨年度の教化方針には、青少年教化の活性化を重点にあげていました。宗派の調査結果を見ると、組は土曜・日曜学校や婦人会、同朋会活動が活発であることがわかりますが、前回の調査に比べると低調になってきています。そこで、昨年度は特に子どもへの教化に力を入れて取り組みました。小学校区ごとに「ワクワク土曜・日曜学校」を4回開催しました。春休み中に実施しました「春の集い」には、保護者や引率者を含め百人を超える参加者がありました。今年度も子どもたちへの教化がさらに活発になるように進めていきます。

平成15年、先輩方の熱意によって24組壮年会が発足しました。これにより一部の寺に壮年会が誕生するなど大きな役割を果たしてきました。しかし、多くの寺では役員選出が難しく負担になっていることがわかりました。そこで、各寺選出役員による組織は閉じ、実態を踏まえた事業を模索していきます。これまで壮年会活動の推進にご尽力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。組にとって壮年層への働きかけが重要であることに違いはありません。今後も事業にご参加いただくとともに、各寺に生まれた壮年会活動が一層活発に行われることを期待いたします。

組の教化事業を行う意義は、各寺だけではできない教化を共同で行い、各お寺の取り組みがより活性化していくことにあると思います。皆さんとともに親鸞聖人の教えに触れる機会が一層充実するよう努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

新年度組総会・所長巡回開催にあたり、各寺、住職・組門徒会員のご出席をお願いします。総会は新年度の事業・予算案など重要な案件を審議していただく最高議決機関です。

所長巡回は、長浜教務所長や教区会・教区門徒会の役員、並びに別院職員等の方々が来院され、本山・教区・両別院などの経常費のご依頼や事業などの説明をされます。

皆様のご意見やご要望を伝えていただく大切な会合です。ご欠席のないようご予定下さるようお願いいたします。

\*組総会 7月26日(日) 午後2時より 会場 来入寺(千田)

\*所長巡回 8月22日(土) 午後7時より 会場 来入寺(千田)

# 盛大に組同朋大会を開催

## 20ヶ寺から102人が参加

去る6月7日（日）午後1時30分より、明德寺（木之本町黒田）に於いて、24組同朋大会が開催されました。組内より20ヶ寺102名の参加者が集い、その内住職・坊守・寺族は14ヶ寺20名の参加でした。

開会式では、真宗宗歌斉唱の後、美濃部組長の挨拶があり、教化の取り組み等について述べられました。続いて熊野組駐在教導より趣旨説明がありました。いままで何回も実行委員会でテーマや内容について話し合われてきたことを、整理しまとめられたものを発表されました。その後、美濃部組坊守会長から講師のご紹介がありました。

講師は、一昨年に続いて真城義磨先生（前大谷中・高等学校長）で、「本当の安心—不都合がきえると幸せになれるのか—」を演題にお話ししていただきました。先生は6年前から育成員研修会などに何回もご出講いただき、顔なじみということもあって多くの参加者が集まってくさいました。先生の熱のこもったお話しは参加者の心に響き、「人間は、苦や不都合なことがなくなるのではなく、どんな境遇でも、安心して尊いものとして生きる世界がある」とご教示いただき、参加者は最後まで熱心に耳を傾けていました。

講演の後、参加者の中から2名の方が質問され、先生から丁寧な応答があり、その中から明らかになった課題を皆さんと共有することができました。

閉会のあいさつでは、安居組門徒会長から、今日の先生のお話を、是非家に帰って家族や知人に伝えてもらいたいと述べられ、有意義な同朋大会が終わりました。

開催にあたり、いろいろとご尽力いただいた実行委員会の皆さんや関係各位に、心より感謝申し上げます。  
（秦 広報委員）

### 【講演中、先生からご紹介された言葉】

\* 蟻は蜜を見つければ集団に持ち帰るが、人間は一人でこっそり食べようとする。

\* 犬は犬らしくないことはしないが、人間は人間らしくないことをする。



（美濃部組長の挨拶）



（真城先生のお話）

# 各寺の法座のご案内

寺院	法座名	期日	法話者
浄教寺（東阿閉）	永代経	7月11日（土）10時・13時	澤面 宣了氏
	墓参会	8月12日（水）11時	澤面 宣了氏
覚勝寺（西阿閉）	墓参法要	8月12日（水）14時	住 職
充滿寺（西野）	相続講	7月19日（日）9時30分	円行寺
	墓参会	8月12日（水）10時	
	五日講	8月30日（日）9時	願超寺
圓行寺（西柳野）	墓参り	8月13日（木）	住 職
妙覚寺（東柳野）	古保利学区 物故者追弔会	7月26日（日）9時30分	泉 恵機氏
	お墓参り	8月12日（水）12時・16時	代務住職
梅龍寺（磯野）	墓参り	8月13日（木）8時	住 職
双林寺（西物部）	墓参り	8月12日（水）	住 職
猶存寺（布施）	墓参り	8月13日（木）9時30分	佐藤 義成氏
長照寺（唐川）	墓参法要	8月10日（月）10時	高岡 淳氏
		8月11日（火）6時・10時	住職・副住職
圓常寺（千田）	墓参り	8月13日（木）10時	住 職
	永代経	8月30日（日）10時・13時	勅使 英照氏
来入寺（千田）	墓参り	8月13日（木）10時	住 職
明楽寺（木之本）	文月講演会	7月12日（日）13時30分	ひろさちや氏
明德寺（黒田）	お墓参り	8月12日（水）5時30分	住 職
樹徳寺（田居）	墓参り	8月11日（火）10時	住 職
誓海寺（大音）	墓参り法要	8月13日（木）10時	秦 信映氏
明源寺（今市）	墓参り	8月12日（水）11時	
景好寺（柳ヶ瀬）	墓参り	8月14日（金）10時	秦 信映氏

## 敬 弔

生前のご功勞を偲び、  
謹んで哀悼の意を表します。

随願寺前住職（柳野中）

佐々木嶺照 氏

（5月24日命終）

## 組暁天講座のご案内

\* 8月1日（土）午前6時15分より

講師 藤川 賢端氏（證光寺住職）

講題 「お寺と私」

会場 浄教寺（高月町東阿閉）

\* 8月2日（日）午前6時15分より

講師 東野 義誠氏（立圓寺住職）

講題 「日々、生活の中で」

会場 樹徳寺（木之本町田居）

# 長浜別院夏中日程

【日時】 7月2日 (午後より) ~ 10日

★「夏のお文」 拝読・法話 午前10時~2時45分 (2日は午後より)

★暁天講座 午前5時40分~6時30分 (3日~10日)

《「夏のお文」拝読・法話講師》

2日 有賀 尚子氏 (13組・光了寺)  
3日 藤本 勝氏 (敦賀組・光雲寺)  
4日 高山 崇氏 (16組・圓乗寺)  
5日 速水 馨氏 (21組・念慶寺)  
6日 竹中 慈祥氏 (12組・真廣寺)  
7日 泉 恵機氏 (21組・清休寺)  
8日 益田 弦氏 (敦賀組・真願寺)  
9日 山田 孝夫氏 (21組・禮信寺)  
10日 春近 寛氏 (14組・皆念寺)

《暁天講座》

3日 七岡 朋子氏 (15組・田勝寺)  
4日 松室 慈寿氏 (23組・向源寺)  
5日 秦 信明氏 (24組・明德寺)  
6日 松下 幸市氏 (23組・勝徳寺)  
7日 國友 強氏 (19組・浄行寺)  
8日 園 悦子氏 (20組・空念寺)  
9日 坂本 名願氏 (22組・浄明寺)  
10日 早寄 和典氏 (22組・要誓寺)

# 五村別院夏中日程

【日時】 8月5日 (午後より) ~ 10日

★「夏のお文」拝読・法話 午前10時~15時 (5日は午後より)

★暁天講座 午前5時40分~6時30分 (6日~10日)

《「夏のお文」拝読・法話講師》

5日 三條 和重氏 (17組・円徳寺)  
6日 玉樹 惇氏 (20組・西照時)  
7日 笹原 弘正氏 (19組・正福寺)  
8日 橘 善證氏 (23組・願超寺)  
9日 對月 慈照氏 (14組・願浄寺)  
10日 谷 孝之氏 (24組・誓海寺)

《暁天講座》

6日 谷 寿子氏 (24組・誓海寺)  
7日 興法 慶実氏 (敦賀組・隆法寺)  
8日 宮部 等氏 (19組・法信寺)  
9日 武田 晃威氏 (16組・遍増寺)  
10日 野寺 真永氏 (20組・玉泉寺)

※五村別院への行路—JR虎姫駅下車→徒歩10分

## 大谷大学「夏季巡回講演会」のご案内

大谷大学同窓会長浜支部 (早寄得雄支部長) 主催の講演会が、下記の通り開催されます。五村別院「夏中」のお参りに続いて是非ご聴聞ください。入場は無料です。

日時： 8月5日 (水) 午後3時30分~5時 \*引き続き総会を予定しています。

会場： 五村別院茶所 \*椅子席を準備しております。

講師： 木越 康 大谷大学教授 (真宗学)

講題： 「人間は何を求めているのか」